

実績

調査・研究、地域活動

- 1998年 河北潟自然観察会開始
河北潟干拓地水辺ビオトープ造成と経過調査(～2003年)
- 1999年 河北潟将来構想作成
河北潟周辺の水生生物調査
- 2000年 河北潟周辺の生物調査(～2001年)
南京莫愁湖において生態系調査(～2001年)
ミサゴ営巣状況調査(継続中)
- 2002年 河北潟自然再生協議会発足に参加
河北潟西部承水路調査(継続中)
- 2005年 チクゴスズメノヒエ調査および除草試行実験
- 2006年 河北潟干拓地生態調査(継続中)
- 2007年 河北潟地区外来植物対応方策検討会に参加
- 2008年 河北潟植物相調査
- 2009年 金沢市こなん水辺公園自然解説員開始
- 2010年 河北潟、柴山潟、木場潟の植生調査および植生評価マップ作成
チクゴスズメノヒエ堆肥性能実験
- 2011年 ハッタミズ分布調査
チクゴスズメノヒエ堆肥を利用した野菜「すずめ野菜」の生産販売開始
河北潟セミナー開始
- 2012年 協働の米作り開始
水田の生物多様性に関する調査開始

刊行物

- 河北潟湖沼研究所機関誌「河北潟総合研究」
1997年より毎年1回発行
- 河北潟湖沼研究所通信「かほくがた」
1995年第1号発行、現在は年4回発行
- 河北潟カレンダー
2000年より発行
- 書籍「河北潟レッドデータブック」
2013年3月21日発行

概要

名称 特定非営利活動法人河北潟湖沼研究所
設立 1994年10月14日
法人化 1999年9月6日
所在地 〒929-0342
石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9
電話 **076-288-5803**
F A X **076-255-6941**
E-Mail **info@kahokugata.sakura.ne.jp**
U R L **http://kahokugata.sakura.ne.jp**

役員 (2013年度・2014年度)

理事長 高橋 久
副理事長 桂木健次(富山大学名誉教授)
所長 永坂正夫(金沢星稷大学教授)
研究会会長 大串龍一(金沢大学名誉教授)
事務局長 藤木正範



発行 2014年1月1日

NPO法人河北潟湖沼研究所 Kahokugata Lake Institute

事業活動のご案内

河北潟湖沼研究所は 地域に根ざした 事業活動を展開します。

河北潟湖沼研究所は、地域に根ざした研究機関として、地域の経済的、社会的、文化的発展に資することを目的に活動しています。

● このようなことがあればご相談ください。

地域の自然環境についての資料がほしい
自然環境を保全するための資料を作成したい
生きものとのトラブルをなんとかしたい
田んぼや畑に外来植物が増えてこまっている
みんなの環境意識を高めたい
地域の自然環境への理解を深めたい
地域に密着した社会貢献活動をしたい
団体の活動を広くアピールしたい

地域の生物多様性を守り
地域振興につながる活動を
科学的な見地から提案・実践します。

地域の環境について調査研究・情報収集、アドバイスや提案をします。

地域の自然や環境の実状を把握し、専門的な視点から情報を提供します。

◎河北潟・木場潟・柴山潟植生調査

河北潟、木場潟、柴山潟における水辺の詳細な植生調査と、それに基づく「植生評価マップ」を作成しました。(石川县委託業務)

◎外来植物調査と情報提供、除去活動

「河北潟外来植物対応方策検討会」において、チクゴスズメノヒエをはじめとする侵略的外来種の分布状況の基礎的調査・情報提供とともに、除去の実践を活動の中心となっております。

◎ハッタミズ分布調査

環境省レッドリストで準絶滅危惧種にも指定されているハッタミズの金沢市での分布調査を実施しました。(金沢市委託業務)

◎「河北潟レッドデータブック」製作

河北潟地域で絶滅のおそれのある動植物をリストアップした「河北潟レッドリスト」を掲載、河北潟の自然と野生生物の情報を記録した書籍です。当法人が企画し、リスト作成のための調査から本の執筆、デザインまでを手がけました。(自主事業)

環境啓発活動、環境教育のお手伝いをします。

地域住民、学生、農家、子ども・・・さまざまな人々の自然環境への理解を深めています。

◎こなん水辺公園自然解説員事業

来園者が水辺環境に親しめるよう、金沢市こなん水辺公園に研究所メンバーを自然解説員として派遣しています。(金沢市委託業務)

◎授業、講演、観察会の開催

小学校での環境教育授業や、さまざまな場での講演、観察会を実施、人々が地域の自然環境への理解を深め、触れあえる場を提供しています。

協働で地域課題に取り組み、地域活動、地域団体運営をバックアップします。

さまざまな人々とともに、地域課題解決、地域振興を目指し活動しています。

◎協働で公園管理

金沢市こなん水辺公園で、市民がボランティアで楽しみながら公園管理に参加できる「こなん水辺公園救援隊」を結成、活動をおこなっています。税金をなるべく使わず、公園が真に市民の共有財産となることを目指しています。(金沢市協働事業)

◎地域活動、団体の運営作業を支援

地域活動や団体運営において生じるさまざまな準備や報告などの作業を支援しています。
例＊団体パンフレット、案内チラシ、案内看板などのデザインや発注、ホームページ作成
＊書類作成や経理作業の支援

